



61

くら蔵のあるポケットパーク

岩手県水沢市字横町90

水沢市は、岩手県南内陸部のほぼ中央、広大な胆沢平野に位置し、北上川が市域のほぼ中央をゆるやかに縦断南下しており岩手県屈指の穀倉地帯を有する街である。〔文化・観光〕正法寺、緯度観測所、日高火防祭（4月22日）、黒石寺蘇民祭

水沢市では大きく変化する商業環境に対応するため、中心市街地の再開発事業の実施など、新しい都市の顔づくりの創出を図ってきた。

その計画の一環として、再開発で生み出された土地をポケットパークとして整備した。敷地の半分に野外ステージが、残りの半分に中低高の築山と既設の蔵が設置してある。

この蔵は明治中期に建てられたもので、外部は当時の名残りを壊さないよう改修し、内部は一階を和風喫茶店に、二階を多くの市民が利用できるギャラリーに改造した。

「蔵のあるポケットパーク」は、年間を通じて市民をはじめ、水沢を訪れる買い物客や散策する人たちに憩いとやすらぎと語らいの場としてひろく利用されている。

